

A . 主な動き

1 . 内政

▼ 刑事事件に関する動き

・7日、マケイン米国上院議員及びマルテニス欧州議会副議長(欧州人民党党首)は、ウクライナ政府に対し、24日開催予定の欧州人民党大会へのティモシェンコ前首相の参加を認めるよう要求する旨の共同声明を発表。

・11日、検事総局は、ティモシェンコ前首相に関する刑事事件を裁判所に提出する用意が完了した旨発表。

▼ その他

・9日、最高裁判所は、同裁判官19名によりオノペンコ同裁判所長官の不信任決議案が提出された旨発表。しかし、11日、最高裁判所理事会は、不信任決議案を否決。

・9日、ナリヴァイチェンコ「我々のウクライナ」党評議会代表は、同党は「変化の前線」、「ソボール」、「シヴィル・ポジション」各党との統合に向けた協議を行っている旨公表。

・10日、ヤツェニューク「変化の前線」代表は、内閣不信任案提出のために必要な最高会議議員150名分の署名のうち、現時点では127名分の署名が集まっている旨発表。

▼ 世論調査

[立法イニシアチブ研究所及びTNS]

・大統領信任率: 31% (昨年9月時点では41.3%)

・閣僚会議信任率: 22.9% (同29.7%)

・最高会議信任率: 18.7% (同21.4%)

・調査は2月2日から10日にかけて1,200名の成人を対象に実施。標準誤差は3%以内。

2 . 経済

▼ マクロ経済

・5日、国家統計サービスは、2月の消費者物価指数は前月比0.9%上昇、1～2月のインフレ率は1.9%と発表。

・10日、中央銀行は、2月のインフレは燃料及び公共料金値上げに起因していると発表。

▼ 農業

・11日、アザロフ首相は、国内のパン用小麦在庫として1,500万トン(四半期の国内需要を賄える量)を確保している旨発言。

・11日、アザロフ首相は、3月末を期限とする穀物輸出割当規制について、国際穀物市場の状況も見て、同規制を延長又は廃止するかを決定する予定と発言。

▼ ガス問題

・10日、マクーハ・エネルギー石炭産業次官は、2011年の露天天然ガスの平均価格が1,000立方メートルあたり300米ドルを超えると予測。

・11日、バクーリン・ナフトガス社長は、ナフトガスが暖房シーズンの終わりに一般向けガス料金を26パーセント値上げするよう計画している旨発言。

▼ その他

・5日、シュヴァロフ露第一副首相は、クリューエフ第一副首相との共同記者会見において、露、カザフスタン及びベラルーシとの関税同盟はEUとの自由貿易圏と両立しうとの見解を提示、交渉において、ウクライナ側に対し関税同盟の利点について述べた旨発言。

・9日、最高会議会計評議会は、2002～09年に実施された国の貧困撲滅計画の目標は達成されなかったとの分析を報告し、同評議会理事会は新しい貧困撲滅計画、国家雇用計画及び社会住宅計画を至急改善するよう要求。

3 . 外政

▼ 9～10日、リトヴィン最高会議議長のクロアチア訪問

・9日、リトヴィン最高会議議長は、ベビッチ・クロアチア議会議長と会談、経済、文化・人文分野における二国間協力、両国の議会間協力、ウクライナの欧州統合、両国の少数民族問題等につき協議。

・10日、リトヴィン最高会議議長は、ヨシボビッチ・クロアチア大統領と会談、二国間関係の幅広い問題、EUドナウ地域戦略、ウクライナの欧州統合等につき協議。

・10日、リトヴィン最高会議議長は、ヤンドロコビッチ・クロアチア外務・欧州統合相と会談、二国間関係、5月1日～10月31日のウクライナ人向けクロアチア査証の廃止措置、チェルノブイリ原発事故25周年記念関連行事、ウクライナの欧州統合等につき協議。

▼ 9～10日、グリシチェンコ外相のスペイン訪問

・9日、グリシチェンコ外相は、ヒメネス・スペイン外相と会談、本年予定されるヤヌコーヴィチ大統領のスペイン訪問、欧州サッカー選手権大会準備に伴うインフラ関連案件、ウクライナの欧州統合等につき協議。

▼ その他

・9日、ヤヌコーヴィチ大統領は、メドヴェージェフ露大統領と電話会談、二国間協力の喫緊の諸問題及び当面の二国間会合の計画につき協議。

・11日、タラシュク元外相は、カダフィ革命指導者に対し授与されていたヤロスラフ賢公勲章勲一等及びフメリニツキー勲章勲一等の取り消しをヤヌコーヴィチ大統領に対し要求。

4 . 防衛

▼黒海艦隊

・11日、ティモシェンコ前首相は、自らが政権を獲得したならばクリミアにおける露黒海艦隊駐留延長合意破棄を約束すると発言。

▼海賊被害

・9日、昨年10月23日にケニア南部モンバサ沖90マイルにおいて海賊により拿捕されたシンガポール船籍の「ヨーク」が解放。同船舶には、ウクライナ人2名が搭乗。

▼その他

・9日、ロスオボロンエクスポート社は、露とウクライナは第三国との軍事技術協力に関する大規模プロジェクトを協議していると発表。

・キエフ市ペチェルスク地区裁判所は、イワンチェンコ前国防相代理の刑事事件を16日に発動すると発表。同前国防相代理は、国営企業フェオドシア造船機械工場の資産売却に関し違法な決定を行ったとされる。

B . その他の動き

3 / 7 (月)

・米国「Fund Market」誌は、ウクライナは国家破綻の恐れが最も高い18カ国の内の1つであると発表。
・大統領府は、2月28日の手術の影響を考慮し、ヤヌコーヴィチ大統領の遠方への移動は当面禁止される旨発表。

3 / 9 (水)

・閣僚会議は、2021年までにコルベット艦4隻を建造する計

画を承認。

3 / 10 (木)

・米国「フォーブズ」誌は、アフメトフ最高会議議員他8名のウクライナ人を長者番付に掲載。

(了)